

モニタリング結果報告書

施設 山岳スポーツセンター

指定管理者 財団法人神奈川県公園協会

施設所管課 スポーツ課

(平成 22 年度 上半期)

管理運営状況総括

1 月例報告書によるモニタリングの概況

報告月	受理日	確認通知日	備考(確認事項等)
4月	5月10日	5月31日	適正に行われていると認められる。
5月	6月11日	6月30日	適正に行われていると認められる。
6月	7月14日	7月30日	適正に行われていると認められる。
7月	8月10日	8月30日	適正に行われていると認められる。
8月	9月10日	9月30日	適正に行われていると認められる。
9月	10月13日	10月29日	適正に行われていると認められる。

2 指定管理者の選定理由にある取組み等の実施状況

(1) 提案内容の達成度

A: 提案を上回る B: 提案どおり C: 提案を下回る

(2) 実施状況等

指定管理者の選定に際して、サービスの向上や利用促進の観点から提案された各取組み等について、提案内容の要旨とそれに対応する形で実績を記載する。

<提案内容の概要>

秦野戸川公園、ビジターセンターとの三館共同のイベント開催による利用促進。

<実施状況>

7月: 星空観察・テント泊 15名

<提案内容の概要>

県山岳連盟と連携した子供向けのクライミング教室を開催し、クライミング愛好者の裾野の拡大と安全教育の推進を図る。

<実施状況>

4月: 体験クライミング 147名
5月: キッズクライミングコンペ 42名
クライミングコンペオール神奈川 79名
7月: 親子シャワークライミング 15名
秦野戸川公園まつり親子クライミング 27名

3 収支状況（単位：千円）注：千円未満を切捨てているため、合計は一致しません。

	収 入 額			支出額	収支差額
	指定管理料	利用料金 (前年同月料 金額)	その他収入		
年間予算額	21,534	16,351	5,183		0
上半期計 (a)	12,266	7,899	4,367 (4,556)	10,895	1,371
下半期計 (b)			(-)		
4月	1,196	979	217 (296)	1,366	△170
5月	1,771	1,026	745 (896)	1,582	189
6月	3,027	2,329	698 (466)	2,484	543
7月	2,047	1,184	863 (914)	1,648	399
8月	2,681	1,208	1,473 (1,450)	1,735	946
9月	1,544	1,173	371 (534)	2,080	△536
合計 (a+b)	12,266	7,899	4,367 (4,556)	10,895	1,371

- 1 指定管理者の収入を記載する（県の収入である「使用料」は含まない）。
 2 「その他収入」は、都市公園の駐車場収入、雑収入、寄付金収入など指定管理料と利用料金以外のすべての収入を記載する。

収支状況に関する意見等

- ・半期計欄の収支差額が、収入額又は支出額のうち低い方の額の1割以上プラス又はマイナスとなっている場合は、その理由を分析し記載するとともに、必要な場合は、対応策も併せて記載する。
- ・また、収支差額に1割以上プラスが生じた主な理由が、人件費の削減である場合は、年度協定における人員配置計画と比較し、合理性が認められるか否かを記載する。
- ・年間予算額の収支が均衡していない場合は、その理由を記載する。

経費の節減に努めているところですが、年度当初予定していた人事に異動があり人件費の支出が減じたものであり、維持管理には支障ないよう適正に管理しております。

(今期に行った資本的な収入及び支出の状況)

	内容	金額(千円)
収入の状況	該当なし	
支出の状況	該当なし	
積立等の状況	該当なし	(期首)
		(期末)

収入の状況：定期預金の取り崩し、借入れによる収入があった場合等は、その旨を必ず記載する。
 支出の状況：車両の購入、施設の増改築、また定期預金の積み立てを支出に含めた場合等は、その内容を必ず記載する。
 積立等の状況：積立・借入れ等がある場合は、その内容（施設の増改築のための積立・借入れ、定期預金等）、当該期首及び期末の金額を必ず記載する。

4 利用状況

	利用者数	前年同月利用者数	前年対比増減率
上半期計 (a)	7,677 人	7,357 人	4.3%
下半期計 (b)	人	人	
4月	942 人	812 人	16.0%
5月	1,413 人	1,496 人	△5.5%
6月	1,038 人	775 人	33.9%
7月	1,250 人	1,371 人	△8.8%
8月	2,166 人	1,995 人	8.6%
9月	868 人	908 人	△4.4%
合計(a+b)	7,677 人	7,357 人	4.3%

利用状況に関する意見等

〔 半期計欄の前年対比増減率が、1割以上プラス又はマイナスとなっている場合は、その理由を分析し記載するとともに、必要な場合は、対応策も併せて記載する。 〕

該当なし

5 苦情・要望等の状況

(施設受付分)

報告月	口頭		文書			合計
	対面	電話	手紙	メール	アンケート	
4月	0	0	0	0	0	0
5月	1	0	0	0	0	1
6月	1	0	0	0	0	0
7月	1	0	0	0	0	1
8月	1	0	0	0	0	1
9月	0	0	0	0	0	0

(施設所管課受付分)

報告月	口頭	文書	合計
4月	0	0	0
5月	0	0	0
6月	0	0	0
7月	0	0	0
8月	0	0	0
9月	0	0	0

6 特筆すべき苦情・要望等及び対応状況

〔 類似の苦情や要望が多く寄せられたもの、苦情や要望をもとに対応した取組みが利用者に評価されたもの、苦情や要望のうち対応したいと考えるが、諸般の事情により対応できないものなどを記載する。 〕

該当なし

分野	概要	対応状況
施設・設備	・	
	・	
職員対応	・	
	・	
事業内容	・	
	・	
その他	・	
	・	

7 事故や不祥事等の発生状況

利用者や職員が死傷した場合、業務の実施において法令違反等による指導や処分を受けた場合及び個人情報や公金の管理等において不適切な取扱い等があった場合は、その概要と対応状況を記載する。なお、利用者の死亡事故や個人情報の流出等、重大な事故や不祥事が発生した場合は、県庁改革課に任意の様式により速やかに報告書を提出する。

該当なし

発生日	概要・対応状況等
月 日	
月 日	
月 日	

8 随時モニタリングの実施状況

事故や不祥事の発生等に伴い、施設所管課が随時モニタリングを実施した場合は、調査内容や結果を記載する。

該当なし

実施日	対応者等	経緯・調査内容	調査結果
月 日			
月 日			

9 上（下）半期の所見等

1～8の各項目の状況等を踏まえ、指定管理業務をより効果的・効率的に推進する観点から、反省点や改善策等を記載する。

指定 管 理 者	平成9年の開設から10年以上が経過し、施設の老朽化が進んでいるため県と指定管理者で共同し修繕しているところもありますが、今後も計画的に修繕できるように図っていきたいと思っております。
施設所 管課	昨年度に引き続き、秦野戸川公園、ビジターセンター、県山岳連盟との連携等、利用促進に向けた努力が図られ、利用人数が増加している。また、事故等もなく安全に管理されており、特筆すべき苦情もないことから、全体として適正な管理運営が行われていると考える。 冬場は例年利用者数が少なくなるため、利用者の増加に繋がる取組み等利用促進が図られることを期待したい。